

実習に役立つ! 看護コミュニケーション

患者さんとのコミュニケーションにつまずいてしまう学生さんも多いのではないのでしょうか。患者さんの気持ち(患者解釈モデル)と看護師が理解した患者さんの気持ち(看護師解釈モデル)が一致していなければ、より良い看護を提供することができません。このシリーズでは、臨地実習中で遭遇する場面を見ながら、コミュニケーション技法の活用方法をわかりやすく説明して、技法の活用方法や看護師の態度、関係性の構築などを丁寧に解説しています。臨地実習前やコミュニケーションの演習などに是非ご活用ください!



vol.2 良好な関係を構築するコミュニケーション技法 21分

■ 原案監修: 篠崎 恵美子 人間環境大学 看護学部 教授
看護学部3年生の藤本加奈さんは、成人看護学実習で脳出血後、回復期にある患者さんを担当して数日が経過しました。この動画では、患者さんとの信頼関係の構築過程や感情が表出されたときに活用する関係構築技法(直接的な探索技法、間接的な探索技法、NURS)を説明します。

vol.3 高度なコミュニケーション 23分

■ 監修: 篠崎 恵美子 人間環境大学 看護学部 教授
■ 原案: 伊藤 千晴 人間環境大学 看護学部 教授
臨地実習で コミュニケーションに戸惑う事例を2つ取り上げます。CASE1では、片麻痺と言語障害がある患者さんとのコミュニケーション場面、CASE2では、直腸がんでストーマ造設術を受ける患者さんとのコミュニケーション場面を取り上げ、患者さんの気持ちに寄り添うためのコミュニケーションのポイントや技法の活用を説明します。

vol.1 看護面接のプロセス ■ 基礎的な技法、態度 28分

■ 原案監修: 篠崎 恵美子 人間環境大学 看護学部 教授
看護学部3年生の藤本加奈さんは、成人看護学実習で脳出血後、回復期にある患者さんを担当することになりました。この動画では、看護面接 13STEP から STEP1 オープニング、STEP2~4 主観的情、STEP13 クロージングの場面を取り上げて、質問技法、促進の技法、積極的傾聴といった基礎的なコミュニケーションの技法や態度を説明します。



よくある場面から学ぶ多重課題

現在の多重課題の研修は、主に机上訓練やシミュレーションです。しかし、机上訓練はリアリティに欠け、シミュレーションは手間がかかるという欠点があります。本シリーズは、臨床判断能力の育成に寄与することを目的としたシミュレーション学習の視覚教材です。経験の浅い看護師が臨床場面で直面する多重課題場面として【予定変更】【報告・相談】【複数の行為の優先度】【複数の人との関わり】の4つのキーワードとした事例を提示します。また対応例を示し、対応のポイント、優先順位の判断の根拠などについて解説します。演習やグループワークでご活用ください。



vol.2 予定変更 2(報告・相談)・複数の行為 19分

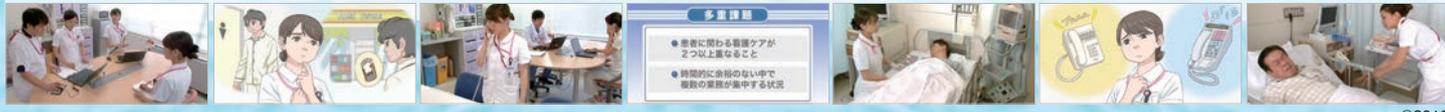
■ 原案監修: 淵本 雅昭 東邦大学医療センター 大森病院 看護部 急性・重症患者看護専門看護師
■ 原案: 橋本 裕 東邦大学医療センター大森病院 看護部 老人看護専門看護師 / 看護部教育専従 / 四本 竜一 東邦大学医療センター大森病院 看護部 看護師長補佐 / 伊勢 圭則 東邦大学医療センター大森病院 看護部 主任看護師 / 山村 尚裕 東邦大学医療センター大森病院 看護部 主任看護師
予定変更 2(報告・相談): 虫垂炎の保存的治療で入院中の加藤さんには、全身清拭が予定されています。清拭のために訪室すると、腹痛の訴えがあり、清拭を拒否します。複数の行為の優先度: 新人の小林看護師は、佐々木さんと平田さんの2人の患者を担当しています。佐々木さんからのナースコールを受けた直後に、平田さんからナースコールがあります。

vol.3 複数の人との関わり 1・2 20分

総論: 多重課題とは何か、またよくある多重課題の場面と、多重課題に直面した時の新人看護師の特徴などについて解説します。
予定変更 1: 腰椎椎間板ヘルニアで入院中の後藤さんには、点滴投与とリハビリが予定されています。点滴を繋ぎに訪室すると、後藤さんから売店に行きたいとの訴えがあります。
複数の人との関わり 1: 一過性脳虚血発作で入院中の山中さんからナースコールがあり訪室すると、同室の林さんからトイレに行きたいとの訴えがあります。
複数の人との関わり 2: 高木さんの点滴刺入部の痛みの対応中に、認知機能障害を持つ富田さんへの対応が必要な状況となります。その時、別の患者の家族からのクレームがあります。

vol.1 総論・予定変更 1 16分

■ 各巻価格 ¥28,000 (税込 ¥30,800)
■ セット価格 ¥84,000 (税込 ¥92,400)



制作著作



株式会社 医学映像教育センター <https://www.igakueizou.co.jp>
本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-8-17 プライコアビル TEL: 03-3329-1241 FAX: 03-3303-1434
関西営業所 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3 NLC 新大阪アースビル 511 TEL: 06-6150-3301



まずは、'内容確認・検討'として
試写サービス(無料)をご利用ください!
お問い合わせ : 0120-377-189
【フリーコール】